

# BR-PI816FBS の仕様

最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ (buffalo.jp) をご参照ください。

メディアの種類	書き込み (*2)	読み出し (*2)
BD-R (1層) (*1) (*3)	最大 8 倍速	最大 8 倍速
BD-R (2層) (*1) (*3)	最大 8 倍速	最大 6 倍速
BD-R<LTH タイプ> (1層) (*1) (*4)	最大 2 倍速	最大 6 倍速
BD-RE (1層) (*1) (*5)	最大 2 倍速	最大 8 倍速
BD-RE (2層) (*1) (*5)	最大 2 倍速	最大 6 倍速
BD-ROM (1層) (2層)	—	最大 8 倍速
DVD-R (1層) (*1)	最大 16 倍速	最大 16 倍速
DVD-R (2層) (*1)	最大 8 倍速	最大 12 倍速
DVD-RW (*1)	最大 6 倍速	最大 12 倍速
DVD+R (1層) (*1)	最大 16 倍速	最大 16 倍速
DVD+R (2層) (*1)	最大 8 倍速	最大 12 倍速
DVD+RW (*1)	最大 8 倍速	最大 12 倍速
DVD-RAM (*1) (*6)	最大 5 倍速	最大 5 倍速
DVD-ROM (1層)	—	最大 16 倍速
DVD-ROM (2層)	—	最大 12 倍速
CD-R (*1)	最大 32 倍速	最大 32 倍速
CD-RW (*1)	最大 24 倍速	最大 24 倍速
CD-ROM	—	最大 40 倍速
音楽 CD (CD-DA) (*7)、CD-TEXT (*8)	—	最大 40 倍速

\*1 メディアご購入の際に、必ず対応書き込み速度をご確認ください。メディアによって対応書き込み速度は異なります。

\*2 DMA 転送をしていないと CD では最大 20 倍速、DVD では最大 2.3 倍速、Blu-ray では最大 0.56 倍速となります。

\*3 BD-R Ver.1.1 (50GB/25GB) 以降の対応です。なお、BD-R Ver.1.1 以降は、BD-RE Ver.1.0 のみ対応の民生機 (Blu-ray レコーダーなど) とは互換性がありません。

\*4 BD-R Ver.1.2 以降の対応です。

\*5 BD-RE Ver.2.1 (50GB/25GB) 以降の対応です。BD-RE Ver.1.1 のメディアやカートリッジ付のメディアはご使用できません。なお、BD-RE Ver.2.1 以降は、BD-RE Ver.1.0 のみ対応の民生機 (Blu-ray レコーダーなど) とは互換性がありません。

\*6 カートリッジからディスクの取り出しができないタイプの DVD-RAM メディア (TYPE1) や、片面 2.6GB の DVD-RAM メディア、RAM2 マークのついた DVD-RAM メディアはご使用できません。

\*7 デジタル再生に対応したプレーヤー (Windows Media Player 9 以降など) で再生してください。

\*8 パソコンで再生する場合は、再生ソフトウェアが CD TEXT に対応している必要があります。オーディオ機器で再生する場合は、オーディオ機器が CD TEXT に対応している必要があります。

※ DVD-Video を再生するときは、リージョンコード (地域コード) が「2」や「フリー」であることをご確認ください。リージョンコード (地域コード) が「2」や「フリー」以外の DVD-Video は再生しないでください。

## ■動作環境

温度：5～35℃ 湿度：20～80%（結露なきこと）

## ■最大消費電力

25W 以下

## ■必要なパソコン環境

メディアへの書き込みには、次の DOS/V パソコン (OADG 仕様) が必要です。

- CPU Pentium4 1.8GHz 以上
    - \* Blu-ray Disc の映像編集、鑑賞時は、PentiumD 3.2GHz 以上が必要です。
    - \* フルハイビジョン (アップスケーリング) 再生機能を使用する場合、Intel Core2Duo 1.5GHz 以上または AMD Turion 64X2 1.8 GHz 以上推奨です。
  - メモリー 512MB 以上
    - \* Blu-ray Disc の映像編集、鑑賞時は、1GB 以上推奨です。
  - グラフィック 解像度 1024 × 768 ドット以上、High Color(16 ビット) 色以上
    - \* 解像度 1280 × 1024 ドット (SXGA) 以上推奨です。
  - ハードディスク空き容量 30GB 以上
    - \* Blu-ray Disc 映像編集時は、60GB 以上推奨です。
- ※ DMA 転送にすることをお勧めします。DMA モード以外の転送方式 (PIO モード) では CPU への負荷が大きいため、ディスクの再生時にコマ落ち、音飛びが発生することがあります。

**△注意** Blu-ray Disc の映画タイトル等の再生には以下の環境が必要です。

CPU PentiumD 3.2GHz 以上 (CoreDuo T2500 2.0GHz 以上推奨)

メモリー 1024MB 以上

GPU NVIDIA Geforce 7600GT/7900GT 256MB 以上、

または、ATI X1800/X1900 256MB 以上

※ NVIDIA ForceWare92.92 以降、ATI Catalyst6.7 最新版が必要です。

\* ビデオカードには、COPP 対応ドライバーが必要です。また、DVI/HDMI のデジタル出力時には HDCP 対応モニターと VGA カードが必要となります。

\* インターネット回線が必要となります (著作権保護機能を利用するため)。

## ■書き込み動作確認メディア

弊社で書き込み動作を確認したメディアは次のとおりです。以下に記載のメディア以外を使用した場合、メディアの品質により正常に書き込みができないことがあります。また、書き込みを行う際は、書き込み速度に対応したメディアを使用してください。

2009年1月現在

メディアの種類	メディアの対応速度	対応メディア	
BD-R	1層	6倍速 (8倍速書き込み対応*)	三菱化学、ソニー、TDK、パナソニック
		4倍速 (8倍速書き込み対応*)	三菱化学、TDK、パナソニック
		4倍速	ソニー
	2層	2倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー、パナソニック
		6倍速 (8倍速書き込み対応*)	三菱化学、TDK、パナソニック
		4倍速 (8倍速書き込み対応*)	三菱化学、TDK、パナソニック
BD-R <sup>(注)</sup> (LTHタイプ)	1層	2倍速	太陽誘電、三菱化学
		2倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー、日本ビクター、パナソニック
		2倍速	TDK、パナソニック
DVD-R	1層	16倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー
		8倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー
		4倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー
	2層	8倍速	太陽誘電、三菱化学
		4倍速	三菱化学
		(8倍速書き込み対応*)	
DVD-RW		6倍速	三菱化学、TDK、日本ビクター
		4倍速	三菱化学、TDK、日本ビクター
DVD+R	1層	16倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー
		8倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー
	2層	8倍速	三菱化学
		2.4倍速 (8倍速書き込み対応*)	三菱化学
DVD+RW		8倍速	三菱化学
		4倍速	三菱化学
		2倍速	三菱化学
DVD-RAM		5倍速	日立マクセル、パナソニック
		3倍速	日立マクセル、パナソニック
		2倍速	日立マクセル、パナソニック
CD-R	1～48倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー	
CD-RW		32倍速	三菱化学
		24倍速	三菱化学
		4～10倍速	三菱化学、ソニー
		4倍速	三菱化学、ソニー

- ※ 推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みが出来ないことがあります。書き込みを行う際は、書き込み速度に対応したメディアが必要です。
- ※ 対応メディアは、順不同に記載しています。
  
- \* 弊社では（\*）マークがついた速度での書き込みが可能なことを確認しております。これは、弊社にて書き込み確認を行ったものですので、メディアメーカーへのお問い合わせはご遠慮ください。また、全ての環境においての書き込みを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

（注）BD-RのLTH(Low To High/有機色素系)タイプのディスクは、2007年3月に規格(BD-R ver.1.2)された新しいディスクです。ブルーレイ対応レコーダーや他のドライブで使用される場合は、BD-RのLTHタイプに対応しているかご確認ください。LTHタイプに対応していない場合は、使用できません。